

デフレ完全脱却のための総合経済対策『5つの柱』

～日本経済の新たなステージにむけて～

1 物価高から国民を守る

- 物価高により厳しい状況にある生活者・事業者への支援
- エネルギーコスト上昇に対する経済社会の耐性の強化

2 持続的な賃上げと所得向上

- 中堅・中小企業の賃上げの環境整備、人手不足対応、生産性向上を通じた賃上げ継続の支援
- 構造的賃上げに向けた三位一体の労働市場改革の推進
- 経済の回復基調の地方への波及及び経済交流の拡大

3 供給力強化・投資促進

- 生産性向上・供給力強化を通じて潜在成長率を引き上げるための国内投資の更なる拡大
- イノベーションを牽引するスタートアップ等の支援

4 人口減少を乗り越え変化を力に

- デジタルによる地方の活性化
- デジタル行政財政改革
- 公的セクター等の改革
- DXの推進に関連するその他の取組
- 人手不足等に対応する制度・規制改革及び外国人材の活用
- 包摂社会の実現

(令和5年11月2日:閣議決定)

自民党に入党して

一緒に日本を元気にしよう!

自民党・党員募集

入党資格 お申し込みお待ちしております!

- わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- 満18歳以上で日本国籍を有する方
- 他政党の党籍を持たない方

自民党公式サイト / <https://www.jimin.jp>

自民党の綱領や政策を詳しく知りたい方はこちらへ▶



党員のメリットは?

異業種交流会など人脈も拡がります。
事務所主催の各種イベント、講演会等、各種イベントのご案内!

小林一大事務所発行の広報物や
自民党広報誌など無料でお届け!
政治、経済など、今の状況がわかるので便利。(※家族党員は除く)

党員にならうどうなる?

新たな義務は発生しません
のでご安心ください。
途中離党も可能です。

費用はどれくらい?

費用について(年間)
一般党員 4,000円
家族党員 2,000円

WEB申し込み

webからもお申し込み
可能です!
<https://www.kabayashikazuhiro.com/touinbosyu/>



引き続き『小林かずひろ』へのご支援をお願い致します。

主な経歴
平成 4年 新潟県立新潟高校卒業
平成 9年 東京大学
経済学部経済学科卒業
平成 9年 現・東京海上日動入社
平成 14年 妻・由実と結婚
平成 17年 同社を退職
平成 19年 新潟県議会議員
33歳議会最年少で初当選

■家族／妻(札幌出身)、双子の長男・次男、長女、次女
■趣味／読書、映画鑑賞、旅行、ランニング

所 属 委 員 会
予算委員会
経済産業委員会
参議院北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会
憲法審査会
青年局顧問
女性局次長
広報戦略局次長
団体総局 社会教育・宗教関係団体委員会副委員長
党本部での役職

SNSで情報発信しています!



自由民主党新潟県参議院選挙区第一支部
参議院議員 小林一大 事務所

■新潟事務所 〒950-0941 新潟県新潟市中央区女池5-9-19 カリテス1-2
TEL : 025-383-6696 FAX : 025-383-6151
■国会事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館416号室
TEL : 03-6550-0416 FAX : 03-6551-0416

自由民主通信

Lib Dems PRESS
自由民主党新潟県参議院選挙区第一支部広報紙

ふるさと
新潟の声を、
くに
日本の未来に。

参議院議員

小林 一大

こばやし かずひろ

発行所／自由民主党新潟県参議院選挙区第一支部

〒950-0941 新潟県新潟市中央区女池5-9-19 カリテス 1-2 TEL:025-383-6696 FAX:025-383-6151

ご挨拶

昨年中は大変お世話になりました。ありがとうございました。素晴らしい良い年をお迎えのことと思います。

ロシアによるウクライナ侵略やパレスチナ紛争、エネルギー危機や急速に進展する円安による物価高、歴史を画するような出来事が次々と起こる、激動の一年となった昨年、今世界は経済も国際秩序も歴史的な分岐点を迎えていました。

こうした厳しい環境下、国民皆で力を合わせ困難を乗り越えていかなければなりません。政権は「先送りできない問題」に正面から立ち向かい、一つ一つ答えを出してきました。例えば新たな「国家安全保障戦略」をはじめとする「安保関連3文書」にて、わが国の防衛力の抜本的強化に向けた中長期の基本方針を示し、今後5年間の防衛費を今までの1.6倍43兆円と大幅に増額、反撃能力の保有や能動的サイバー防御、自衛隊と海上保安庁の連携強化など体制を充実させました。



また厳しい経済環境を鑑み「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を実行するため、昨秋には補正予算を成立させました。(詳細は裏面リンク先をご覧ください)

新しい資本主義とは持続可能で包摂的な、新たな経済モデルを作りあげるための挑戦です。社会課題を成長のエンジンへと転換し、課題の解決と経済成長を同時に実現していくため、GXやDX、スタートアップ、イノベーションなどの分野に、人とカネを大きく集中させ、大胆な投資と改革を進めていく必要があるのです。



県内においても少子高齢化やデジタル社会への対応、経済成長戦略や農業や教育問題、医療介護福祉の持続可能性、社会資本整備や国土強靭化の一層の推進、佐渡金山の世界遺産登録、拉致問題といった待ったなしの課題が山積しています。県民の皆様の声、地域の声をしっかりと国政に反映させていきたいと思います。また果敢にチャレンジすることも忘れず、政治を前に進めて参ります。

本年一年、皆様に幸多きことを心からお祈り申し上げます。引き続き変わらぬご指導ご鞭撻何卒宜しくお願い申し上げます。

参議院議員 小林 一大